

|       |           |        |             |       |                   |
|-------|-----------|--------|-------------|-------|-------------------|
| 授業科目名 | 保健統計Ⅱ(応用) |        | 担当教員        | 榎本 輝樹 | 科目ナンバリング<br>LE254 |
| 選択    | 開講年次：2年後期 | 単位：1単位 | 授業形態：講義15時間 |       |                   |

#### 【授業概要】

看護師・保健師として必要な統計学的基礎を身につけることを目的とする。PCソフト(MS Excel)の活用、保健・看護データへの応用を学ぶ。人口統計資料を含む簡単なデータ処理から基本的な保健医療情報の理解を深める。

#### 【達成目標】

保健医療分野の測定方法と尺度の概要を理解する。  
それぞれの尺度の意味を説明できる。  
基本的な統計分析を行い、その結果を説明できる。

#### 【履修条件】

「保健統計Ⅰ」を修得していること。

#### 【授業計画】

- [01] 講義：統計的データ分析
- [02] 講義：代表値と散布度
- [03] 講義：正規性と回帰
- [04] 講義：カイ二乗検定とt検定
- [05] 講義：社会的問題と保健統計
- [06] 演習：社会的問題と保健統計Ⅰ
- [07] 演習：社会的問題と保健統計Ⅱ
- [08] 講義：まとめ

#### 【教科書】

浅野嘉延著(2018). 楽しく学べる！看護学生のための疫学・保健統計 南山堂

#### 【参考書】

指定なし

#### 【評価方法・評価基準】

採集レポート60%、授業内小テストおよび提出物40%

#### 【講義のために必要な事前・事後学習】

保健統計Ⅰ(基礎)の関連分野内容を復習しておくこと。  
講義各回終了時の小テスト等でわからなかった項目の復習をしておくこと。

#### 【教育目標(必須要素)との関連】

この科目は、教育目標の必須要素Ⅰ. 教養教育で培う普遍的基礎能力、Ⅳ. ヘルスプロモーションと予防の実践能力と関連する。

#### 【試験や課題レポート等に関するフィードバック】

授業内、あるいはオンライン(Teams アプリあるいはメール)で適宜行う。

#### 【備考】

パソコン(Windows)を利用した内容が多いため、情報処理教室を利用して進める。  
自宅等でパソコンが利用できない学生は、履修前に講師に相談すること。